

考えたことありますか？

～精神障害者の生きやすさと政策の関係～

大熊由紀子さんには17年前、当会の40周年にあたり記念講演をしていただいたのをきっかけに色々な場面でお世話になり今日に至っています。幹事の一人はかつて朝日新聞社：論説委員としての大熊さんを知り、当時珍しい女性ジャーナリストとして活躍する姿に敬意を抱いて過ごしていたものでした。また同じくジャーナリストの大熊一夫さんが一精神科病棟に独特の手法で侵入、体験され「ルポ・精神病棟」を書かれたのはあまりにも有名です。現在、大熊由紀さんは大学院で教鞭をとりながら幅広い人脈を生かされて社会で見落とされそうな部分に目を光らせ、弱い立場の人々のために活動。特に精神障害の人々への温かいまなざしを絶やされたことはありません。今回のご講演会では、新たに今私たちの考えたいこと、希望に繋がることを学びたいものです。

略歴 朝日新聞論説委員、大阪大学院教授を経て2004年より、国際医療福祉大学大学院教授

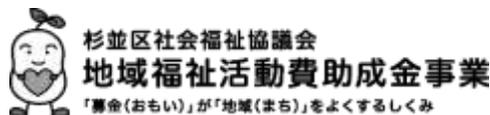
著書 「福祉が変わる医療が変わるー日本を変えようとした70の社説」「寝たきり老人のいる国いない国」「精神病院・認知症の闇に9人のジャーナリストが迫る」「恋するようにボランティア」ほか、単著共著合わせて多数

★ 講師： **大熊由紀子さん** 国際医療福祉大学大学院教授
福祉と医療・現場と政策の志の縁結び係&小間使い

- ★ 期日 2025年9月26日（金）
- ★ 時間 午後1時30分より4時00分まで（開場1時）
- ★ 会場 高円寺障害者交流館（高円寺南2-24-18）1F
- ★ 会費 会員無料、一般の方300円 ★予約不要です。



*私たちの講演会（勉強会）は、地域福祉活動助成金をもとにして開催されています。



問合せ先 090-4535-9663 080-1004-1197
金曜日は 080-7716-8828 に！